

# 第1章 下松市の景観特性と課題



## 1. 下松市の特徴

下松市は、穏やかな瀬戸内海に面し、温暖な気候と中国山地から連なる山々、そこから流れ出る切戸川、末武川は里山をめぐって流域の棚田や水田を潤し、瀬戸内海に流れています。瀬戸内海は国立公園に指定され、笠戸大橋で結ばれた笠戸島は瀬戸内海の多島美景観をなし、景勝地として多くの市民に親しまれています。

下松市は、古くから人々の営みがあり、縄文・弥生時代の遺跡、宮原古墳などの史跡が残されています。また、関西と九州を結ぶ交通の要所であったことから、古代、中世、近世にかけて旧山陽道がはしり、花岡、久保には宿場町の面影を残す歴史的な景観があります。

臨海部は火力発電所をはじめ、我が国の技術立国を支える大規模工場が工場群の景観を形成しています。JR山陽本線下松駅周辺では、下松市の玄関口として、駅前広場や市街地再開発事業、商店街の整備による新たな景観が形成され、一方、中央線や末武大通線では賑わいのある沿道型商業地の景観が形成されています。

このように豊かな自然環境等、古くから地域が持ち得てきた景観資源を基礎に、近年急速に発展した市街地の景観が両立した、多様性を持つ景観を下松市では見ることができます。

下松市民歌には、<sup>わしず</sup>鷲頭山と穏やかな笠戸湾の夜明けの情景からはじまる人々の生活とまちの活気があふれる情景が歌われています。

「豊かな自然に囲まれた活気あふれるまちの姿」が、下松市の特徴です。

### ○下松市民歌

- <sup>わしず</sup>だけ  
1 鷲頭嶽のかげ揺れて ほのぼの明ける笠戸湾  
港の汽笛 汽車のベル <sup>よひ</sup>夜も昼も高く鳴りひびく  
下松 下松 <sup>てんけい</sup>天恵の <sup>さかえ</sup>栄に充ちし わが郷土
- 2 協調 進取 人の和に 市政は常にゆるぎなく  
産業栄え りょうらんと 文化の花は咲き薫る  
下松 下松 共栄の ほこりに満ちしわが郷土
- 3 七つの星に語り継ぐ <sup>かなわ</sup>金輪の松のみどりこそ  
平和の空へ 爽やかに 我らがかざす旗の色  
下松 下松 躍進の 希望に満ちし わが郷土

昭和29年10月1日制定  
高橋重見 作詩 坂口淳 補作  
大村能章 作、編曲



昭和のはじめの下松のまち  
(13訂版下松市小学校社会科副読本より引用)



鷲頭山 (鷲頭嶽)



笠戸湾



金輪公園の <sup>かなえ</sup>鼎の松

## 2. 下松市の景観特性と課題

下松市の景観を「自然の景観」、「歴史文化の景観」、「生活の景観（街と里）」から捉えます。

### 2-1. 自然の景観

#### ●中国山地から連なる山々と溪流の景観

- ・中国山地から連なる山々は稜線をなし、市街地や笠戸島からも望むことができる緑のスクリーンとなっています。豊かな森林から流れ出る清水は溪流となって山々を削り、緑と水が織りなす美しい景観となっています。

#### ●川とダム湖の景観

- ・中国山地から流れ出す溪流は、切戸川、末武川となって、上流から中流、下流、そして河口へと流れの速さや地形、土地利用の変化を川面に映す繋がりのある川の景観をなしています。
- ・温見<sup>ぬくみ</sup>ダム、末武川ダム（米泉湖）は、山々の緑を湖面に映し、山地にありながら広がりのある景観をなしています。

#### ●笠戸島とそれを取りまく海の自然豊かな景観

- ・笠戸島は入り江と岬が織りなす変化に富んだ海岸線がみられ、穏やかな瀬戸内海と笠戸島をはじめとする島々が瀬戸内海の多島美景観をなしています。



山々と溪流



霧の立つ温見ダムの湖面



瀬戸内海の多島美景観

#### 【課題】

- 山の緑と溪流の景観を守ることが望まれます。
- 山や海の自然景観を楽しむ道路の眺望を確保するために除草など適切な管理が望まれます。
- アンケート調査では山や川、海のゴミが指摘されています。山や海の景観を阻害するゴミをなくす取り組みが望まれています。



道路からの眺望を確保するための適切な管理



景観を阻害するゴミ

## 2-2. 歴史文化の景観

### ●旧山陽道の歴史を感じさせる景観

- ・旧山陽道の宿場町であった花岡や久保には当時の面影を残す建造物が残されています。
- ・花岡には花岡八幡宮、あかいぼうとうぼ 関伽井坊塔婆「たほうとう多宝塔」など歴史を物語る貴重な文化財が多く残され、歴史的な景観を形成しています。

### ●神社仏閣の景観

- ・わしず 鷲頭山にはくだまつ 降松神社の上宮、中宮があり、鷲頭山を眺望する麓には降松神社若宮があります。参道や社には古くから信仰の対象とされてきた歴史的景観が形成されています。
- ・地域で大切にされてきた寺院や神社、鎮守の森、道祖神など長い歴史を映し出す歴史文化の景観資源が随所にあります。

### ●まつりや伝統文化の景観

- ・切山では江戸時代から続く切山歌舞伎が传承されています。
- ・花岡の歴史的景観の中で行われる稲穂祭（きつねの嫁入り）では、きつねに扮した嫁入り行列が旧山陽道を練り歩きます。



旧山陽道に面した酒造所



切山歌舞伎



旧山陽道を練り歩く  
きつねの嫁入り行列

### 【課題】

- 旧街道沿いの面影を守り、伝えていくことが望めます。
- 切山歌舞伎などの伝統芸能は途絶えてしまうことのないように、文化の传承のための後継者の育成を行う事が望めます。
- 地域に残された歴史的景観の価値を見直し、それらの保存と活用を考え未来に繋げていくことが望めます。



石畳の参道



灯明台

### 2-3. 生活の景観（街と里）

#### ●緑豊かな里山景観

- ・末武川上流米川地域及び切戸川上流域は、中国山地の中にあつて棚田が点在し、緑豊かな里山景観を見せています。

#### ●まちなみの景観

- ・シンボルラインを構成する末武大通線、中央線沿道は大規模店舗や商業施設の立地が進み、沿道型商業地の景観を形成しています。
- ・JR下松駅南側は再開発事業が進められ、元町商店街は都市計画道路の整備とともに、無電柱化や建物の共同建て替え等を行い新たな都市景観が形成されています。

#### ●落ち着いた住宅地の景観

- ・区画整理された久保団地（東陽）などでは道路や公園が計画的に整備され、緑の多い落ち着いた住宅地の景観が形成されています。

#### ●活力あふれる工場の景観

- ・臨海部は我が国有数の高い技術力を持つ大規模な工場が立地し、生産の場として活力あふれる工場地の景観を形成しています。



棚田の景観



元町商店街



落ち着いた住宅地の景観



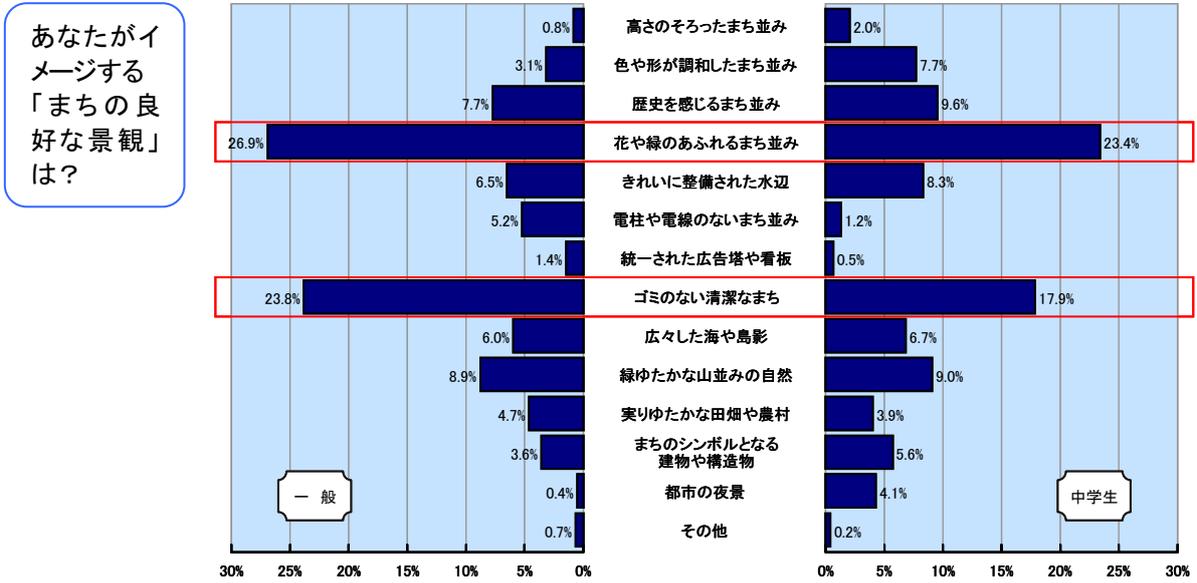
工場地の景観

#### 【課題】

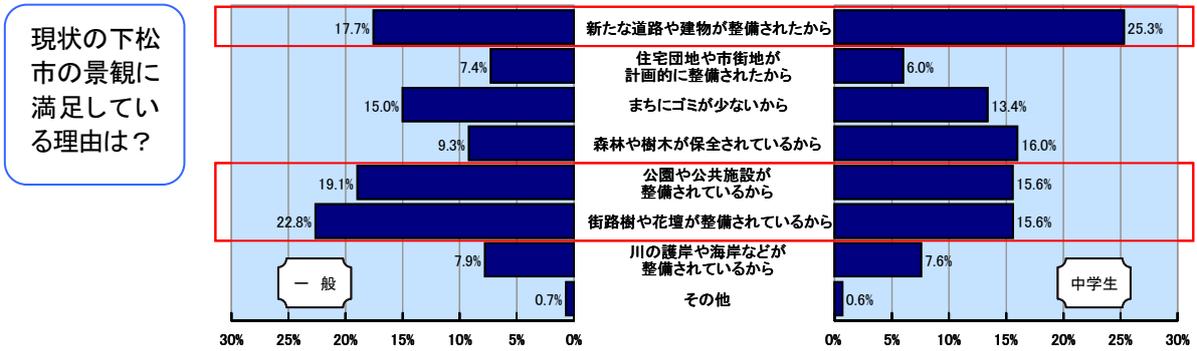
- 「下松市都市計画マスタープラン」や都市計画法等の各種法令に基づいた、計画的な土地利用の規制・誘導が望まれます。
- 緑豊かな里山景観は、過疎化と高齢化により耕作放棄地が増加し、里山景観の喪失が懸念されます。
- 良好な住宅地の景観を守るための住民によるルールづくり（緑化協定や地区計画）が望まれます。

【参考】下松市の景観まちづくりに関するアンケートから

●良好な景観として、「ゴミのない清潔なまち」「花や緑のあふれるまち並み」が望まれています。



●市の景観に満足している理由として、「街路樹や花壇が整備されている」、「公園や公共施設が整備されている」、「新たな道路や建物が整備された」が挙げられています。



●市の景観に満足していない理由として、「まち並みに統一感がない」、「まちにゴミが多くなった」が挙げられています。

